

六月の手作り自然教室

江戸のおもちゃ「紙ツバメを作ろう！」



紙ツバメとは?取り付けてあるひもを持って回すと、尾がカラカラと音を立てて回転し、まるで本物のつばめが羽音をたてて飛んでいるかのように見える、紙と竹で出来た昔の玩具です。ツバメは害虫を食べてくれる益鳥なので、昔は虫除けのまじないとして田んぼに立てたり、音で虫や鳥を近づけないようにしていたとも言われます。

今回は、米子在住のねこじゃらし・中原義之さんをお招きし、作り方の手ほどきを受けながらみんなで楽しく紙つばめを作ります。

日時:2017年6月18日(日) 10:00~12:00

場所:米子水鳥公園ネイチャーセンター

対象:小学生以上先着15名(3年生以下は、保護者同伴でお願いします。)

参加費:500円(入館料込み、子供・大人一律の料金です。)

持ち物:特にありません。

お申し込み方法:電話にてお申し込み下さい。

お問い合わせ:〒683-0855 米子市彦名新田665米子水鳥公園

TEL(0859)24-6139担当…米田まで

